

2017年度 神経変性疾患領域における基盤的調査研究班ワークショップ

日時：2017年7月21日（金）

場所：JA 共済ビルカンファレンスホール

プログラム（案：敬称略）

9:25 開会のあいさつ（班長）

厚労省、保健医療科学院からのご挨拶

座長：自治医大神経内科/リハビリ 森田光哉

9:30～10:05 神経変性疾患と疫学研究と統計解析

（名古屋大学臨床医薬学講座生物統計学分野：高橋 邦彦）

10:05～10:40 神経変性疾患指定難病の周辺—平山病

（千葉大学神経内科：桑原聡）

座長：神戸大神経内科 戸田達史

10:40～11:15 Huntington 病，遺伝性ジストニア～アップデート～

（国立病院機構相模原病院：長谷川一子）

11:15～11:50 タウオパチー（PSP、CBD）の診断マーカー開発状況

（新潟大学脳研究所：池内健）

11:50～12:40 昼食

11:50～12:05 JALPAC 研究の進捗状況

（鳥取大学脳神経内科：瀧川洋史）

12:05～12:10 事務連絡

座長：東北大神経内科 青木正志

12:40～13:15 脊髄髄膜瘤

（東京慈恵会医科大学脳神経外科小児脳神経外科部門：野中雄一郎）

13:15～13:50 脊髄性筋萎縮症治療—最近の進歩

（東京女子医科大学附属遺伝子医療センター：斎藤加代子）

13:50～14:25 難病医療ネットワーク、難病医療専門員

（九州大学神経内科：吉良潤一）

14:25～14:45 コーヒータイム

座長：岐阜薬科大 保住功

14:45～15:20 HAL 医療用下肢タイプによるサイバニクス治療の進捗と今後の展開

（国立病院機構新潟病院：中島孝）

15:20～15:55 MRI ガイド下経頭蓋収束超音波治療—神経変性疾患の外科的治療：現状と今後の展開

（東京女子医科大学脳神経外科 平孝臣）

座長：京大神経内科 高橋良輔

15:55～16:30 神経変性疾患のレジストリー研究、利活用（CIN）の今後の展望

（名古屋大学：祖父江元）

16:30～16:40：閉会の挨拶

（講演：25分、質疑：10分）